

【駿河台ベストリーダー賞受賞者】

1位 133冊：物理学専攻M1年（川田圭真さん）

昨年同様、ベストリーダー賞を頂戴し光栄に思います。

図書館職員の皆様には書籍購入のリクエストに対して迅速な対応して頂き誠に感謝しております。

今後も研究に関する図書だけでなく教養を身につけるため様々な分野の図書を読んでいきたいと考えています。

2位 120冊：数学専攻M1年（齊藤璃空さん）

この度、Best Reader Award をいただきました。驚きとともにうれしくおもいます。受賞に伴い、コメントを寄せていただくよう依頼されたので、この機会にふりかえってみます。

まず、大学図書館の特色として学術書が多いことが挙げられます。実際、駿河台の図書館内をみわたしてみると、一般の図書館で配架している本とは異なっていることがわかります。そして、学術書というのは市場価値が低い（多くの人たちは必要としない）ため、すでに出回っていない本が多数存在します。そういった貴重な本を気軽に手にとってみれるというのはあまりないことでしょう。大学生や大学院生にとって最高の環境といえます（わたしだけ？）。わたし自身、研究または勉強で絶版になっている本を読むことが多々あり、上の意味で駿河台図書館にはお世話になっています。また、娯楽として専門書をながめることもあります。そんなときは大抵、「なんだかよくわからんがおもしろそうだ」という感覚でページをめくっています。

わたしが一年間で借りた本について記憶をさかのぼってみますと、何度も同じような本を借りていた気がします。というのも、専門書というのはすらすらと読める代物ではなく、読むのに時間を有するためです。加えて、通読できた本は残念ながら一冊もありません。しかし、一度も目を通さなかった本はなかったです。多くの本から知恵を得て、自分の血肉になったとおもいます。

毎日かかさず読んでいる本があるのですが、先日背表紙がとれてしまう事件がありました。（そういうこともあるので、名著はハードカバーにしてほしいと切に願っています。）そこで、図書館の方に相談したところ、修繕方法を教えていただきまして、なんとか上手に直せました。大変ショックを受けていたので、直せたときは安心したのを覚えています。最後にこの場を借りて、親切に修理方法を教えていただいた司書さん、ならびに図書館の皆様には感謝の意を表します。

3位 119冊：物理学科4年

いつも学習や研究の際に利用させていただいており、このような賞を受賞できて大変嬉しく思います。

今後も引き続き活用していきたいです。

4位 107冊：電気工学科4年

この度はベストリーダー賞を受賞することができ、大変嬉しく思っております。

前年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症により利用が制限される中、職員の皆様の尽力により図書館機能を維持してくださったお陰で、卒業研究や実験において非常に助かりました。ありがとうございます。

5位 94冊：電気工学科4年（佐藤健太さん）

昨年度に続き本年度もベストリーダー賞を頂戴し光栄に思います。

昨今の社会情勢の中、駿河台図書館、船橋図書館ともに感染症対策を行い、工夫を凝らして開館しており、図書館職員の皆様方に感謝申し上げます。

この度はありがとうございました。

6位 86冊：物理学専攻M1年（石森大翔さん）

この度はこのような素晴らしい賞をありがとうございます。

感染症が拡大しオンライン授業と対面授業が併用している中、多くの学生が図書を借りやすい環境にさせていただき、とても感謝しております。

これからも、様々な図書を借り、自分の教養を磨いていきたいと思っております。